

「音楽は副作用のない命薬（ぬちぐすい）」

人生100年時代と言われる世の中、国民の2人に1人はがんに罹患するともいわれ、がんは身近な病なのかもしれません。がんと共に生きていくとき、医師の処方はもちろん大切ですが、こころのもやもやが晴れないときには、音楽の癒しの力を借りてみてはどうでしょう。

ピアノ演奏を取り入れた講演を聞きながら、辛さを乗り越えらえる音楽の魅力を体感し、病への向き合い方を工夫してみませんか。

2025年 **4月13日**（日）

14時～15時30分（開場 13時30分）

兵庫区役所 2階 みなとがわホール

神戸市兵庫区荒田町1丁目21-1

市営地下鉄「湊川公園駅」徒歩3分

神戸電鉄「湊川駅」徒歩2分



■ 講師紹介 呼吸器内科医、緩和ケア医

竹中 かおり（たけなか かおり）

医師・医学博士。兵庫県生まれ。

神戸大学在学中に阪神淡路大震災で被災。学生ボランティアとして活動中に、音楽が被災者の心の傷を癒す効果を実感。

卒業後、呼吸器内科医となり、肺がんなど悪性の呼吸器疾患を幅広く診療。2009年から緩和ケアチームとして活動する中、「病気が治っても心が元にならない、QOL（生活の質）が上がらない」と訴える患者さんが少なくないことを知る。

音楽が、患者さんの心の癒しや、困難を乗り越えるエネルギーになることを願い、院内スタッフと連携し、手作り音楽会、デイサービスへの出張ピアノ演奏などを通して、音楽が人を癒す活動を実践中。



参加費無料

* 会場内に募金箱を設置しておりますので、
がん患者支援の募金にご協力をお願いします

■ **要事前申し込み：先着順 160名**

* 事前申込はこちらから
<https://ws.formzu.net/fgen/S13159506/>

